

おうちの方へ

小 / 算数 / 1年 / 数と計算 /
おうちの方へ / 理解シート

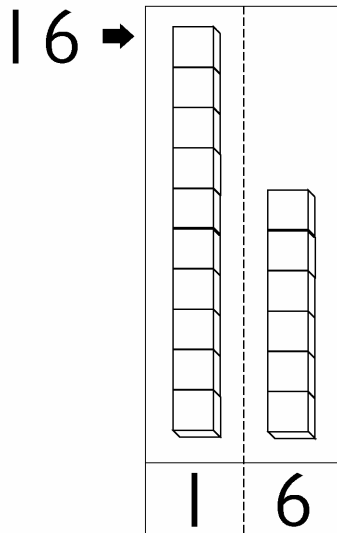
「16は、6と□」の の求め方は、
どのように指導すればよいのですか



「16は、6と□」の考え方を、ブロックやおはじきで指導しましょう。

1

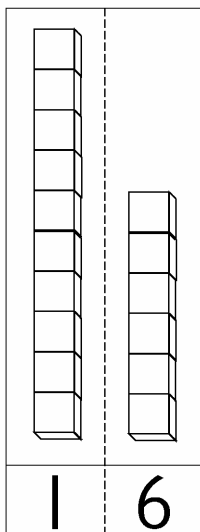
16は、どのような数か確認しましょう。



- ブロックが、16個あります。
- 16個のブロックは、10個のブロックのまともり1個と、6個のブロックであることがわかります。

2

ブロックは、6個といくつになるか、かんがえます。



- 16は、6個のブロックと、10個のブロックのまともり1個とわかります。

- 16は、6と 10 になります。

このような考え方を身につけると、よいでしょう。
数量のイメージが、1年生の頭の中に形成されるまでは、ブロックを使って、考え方を定着させるようにしましょう。